
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第36週
(9月6日～9月12日)

* 2010年9月15日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年9月16日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年36週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	78	47	68	34	2,794	350	17,565
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ			1		2		7
	細菌性赤痢	2	1	2	2	53	4	131
	腸管出血性大腸菌感染症	25	21	16	19	255	190	3,028
	腸チフス	1		1		7	1	23
	パラチフス				1	4	4	19
四類	E型肝炎					7		46
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1	1		38	2	300
	エキノコックス症							7
	黄熱							
	オウム病							9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5	1	112
	デング熱	2	3	5	3	38	6	145
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	4	61
	日本脳炎						1	1
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア	2	1		2	21	1	51
	野兎病							
ライム病					1	1	9	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		2	
レジオネラ症	1			1	27	17	495	
レプトスピラ症					2		6	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	3	5	4	120	15	583
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1	1		1	29	2	137
	急性脳炎 *2					12	1	167
	クリプトスポリジウム症					3	4	15
	クロイツフェルト・ヤコブ病					10	3	112
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					14	1	87
	後天性免疫不全症候群	6	5	10	8	324	11	1,002
	ジアルジア症					9		52
	髄膜炎菌性髄膜炎							6
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	4	1	3	114	7	412
	破傷風		1			3	1	71
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					11	1	74
	風しん			1		11		70
麻しん	3	1	1	1	61	7	377	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—	—	—	—	
2010/9/15集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※ 新型インフルエンザ等感染症

*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 34件 肺結核20件、その他の結核12件、肺結核及びその他の結核2件で、推定感染地は国内33件、ミャンマー1件、年齢は20歳代2件、30歳代5件、40歳代8件、50歳代5件、60歳代2件、70歳代3件、80歳代8件、90歳以上1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 菌種はフレキシネル1件、ソンネ1件。推定感染地はインド1件、中国1件、推定感染経路はどちらも飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 19件 患者12件、無症状病原体保有者7件。血清型・毒素型はO157(VT2)4件、O157(VT1VT2)7件、O157(毒素型不明)1件、O26(VT1VT2)1件、O103(VT1)5件、血清型不明(毒素型不明)1件で、そのうちO103(VT1)5件は同一施設の関係者である。年齢は5歳未満1件、10歳代7件、20歳代5件、30歳代1件、40歳代1件、50歳代1件、60歳代2件、80歳代1件で、そのうち5歳未満1件(血清型及び毒素型不明)はHUSの発症があった。

パラチフス 1件 患者で、推定感染地はバングラデシュ、タイ、インドネシア、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

デング熱 3件 3件中1件は血清型の報告があり、2型であった。推定感染地はインド1件、フィリピン1件、インドネシア及びフィリピン1件である。

マラリア 2件 三日熱マラリア1件、熱帯熱マラリア1件で、推定感染地はインドネシア1件、ガーナ1件であった。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は70歳代。推定感染地は国内で、推定感染経路は水系(温泉)感染である。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管アメーバ症2件、腸管外アメーバ症2件。全て推定感染地は国内で、感染経路はその他(不明)であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

後天性免疫不全症候群 8件 無症候キャリア7件、AIDS1件。無症候キャリアの年齢は20歳代4件、30歳代2件、50歳代1件、AIDS患者の年齢は30歳代1件である。全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件。全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間1件、異性間1件、不明1件)であった。

麻しん 1件 修飾麻しん(検査診断例)で、年齢は5歳未満、麻しん含有ワクチン接種歴は1回であった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年36週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		33週	34週	35週	36週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	2	7	9	6	0.04	149	150
	咽頭結膜熱	30	39	38	34	0.23		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	60	70	79	111	0.74		
	感染性胃腸炎	339	465	479	614	4.12		
	水痘	68	66	55	69	0.46		
	手足口病	213	176	174	148	0.99		
	伝染性紅斑	38	61	73	49	0.33		
	突発性発しん	83	95	117	125	0.84		
	百日咳	19	12	13	8	0.05		
	ヘルパンギーナ	185	123	100	88	0.59		
	流行性耳下腺炎	106	95	70	88	0.59		
	不明発しん症 (注1)	13	19	19	18	0.12		
MCLS(川崎病) (注1)	0	1	3	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	5	7	17	19	0.07	285	290
眼科	急性出血性結膜炎	3	1	0	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	24	20	21	31	0.79		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	0	0	0	0.00	23	25
	無菌性髄膜炎	1	1	2	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	6	4	6	1	0.04		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	1	0	0.00		

2010/9/15集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続して増加した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は4週連続して増加した。過去5年平均の同時期と比較して多く、今後の動向に注意が必要である。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。

(定点医療機関からのコメント)

台東保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型、タイより帰国後発症

北区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型、会社内で流行

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:0歳児、病原性大腸菌O1群を検出

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年36週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			15				3		1
～11か月		1		67	5	20		58		8
1歳	3	7	3	96	8	42	1	58		27
2歳		9	3	58	15	26	9	2		19
3歳		3	10	39	11	17	3	3		6
4歳		6	19	61	9	17	12			9
5歳		3	16	35	6	8	14	1		8
6歳		2	15	27	2	6	6			4
7歳		1	16	25	1	4	1			1
8歳		1	5	22	6	1	1		1	
9歳			5	16	2	1	1			1
10～14歳			11	58	3	2				2
15～19歳	1		1	12						
20～29歳	1	1	7	83	1	4	1		7	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	6	34	111	614	69	148	49	125	8	88
先週比	-3	-4	32	135	14	-26	-24	8	-5	-12

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1				
～11か月	1	5				
1歳	6	4		1		1
2歳	3	1	1			
3歳	8	1		1		
4歳	19					
5歳	15	1	1	1		1
6歳	11			1		2
7歳	9	2		1		
8歳	4					1
9歳	6			3		
10～14歳	3	3		3		1
15～19歳	1			2		
20～29歳	2			3		6
30～39歳				2		6
40～49歳				1	1	3
50～59歳						3
60～69歳						2
70～79歳						5
80歳以上						
合計	88	18	2	19	1	31
先週比	18	-1	-1	2	1	10

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年36週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		1
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年36週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			2	1		4		1		2
中央区			1	8	2	3		2		4
みなと	3	7	4	23	3	6	2	2	1	2
新宿区		2	1	5	3	7		2		3
文京		4	4	2	2			2	1	2
台東	1	2	3	15	4	3		7		1
墨田区		1	2	8	1	1	6	1		
江東区		1	3	53	3	12	1	1		8
品川区		1	4	36	1	5	1	8	1	2
目黒区				3		1	1	2		
大田区	1		10	58	4	16	1	7	3	8
世田谷		1	1	21		10	2	6		5
渋谷区		2	1	8		6	1	1		1
中野区			6	36	1	3	3	4		1
杉並				34	7	8	2	4		2
池袋			1	8	1	2				2
北区			1	14			2	3	1	1
荒川区		1		11		1	3	5		2
板橋区				20	1	1		3		1
練馬区			3	19	3	4	1	5		2
足立		5	13	20	1		7	3		2
葛飾区			5	5	3	3	4	7		4
江戸川		1	5	14	4	12	2	6		8
八王子市	1		14	47	5	5	3	7	1	7
西多摩		1		28	1	3	1	1		2
南多摩			1	12	1	7	1	3		6
町田			12	35	4	7	1	10		2
多摩立川				17	1	2	3	3		
多摩府中		1	4	16	12	14		10		1
多摩小平		3	7	37	1	2	1	9		5
島しょ		1	3							2

東京都合計	6	34	111	614	69	148	49	125	8	88
-------	---	----	-----	-----	----	-----	----	-----	---	----

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2010年36週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	1					1
みなと	6		1	1		
新宿区	5	2		4		2
文京	3					
台東	2			2		
墨田区						
江東区	3	2				
品川区	1					1
目黒区						
大田区	3	3				3
世田谷	2			3		
渋谷区	1					1
中野区		1				1
杉並	3			4		
池袋	4			1		
北区	3			1		
荒川区						2
板橋区	4					3
練馬区	3	1				1
足立	1	1			1	1
葛飾区	2					
江戸川	4					1
八王子市	5	4				4
西多摩	2					
南多摩	2		1			
町田	10	4		2		
多摩立川	3			1		1
多摩府中	4					1
多摩小平	7					8
島しょ	4					

東京都合計	88	18	2	19	1	31
-------	----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		1
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	1
-------	---	---

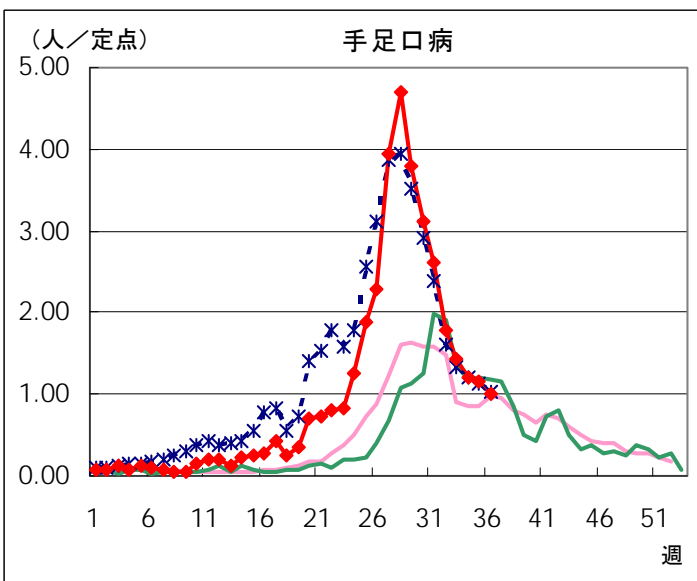
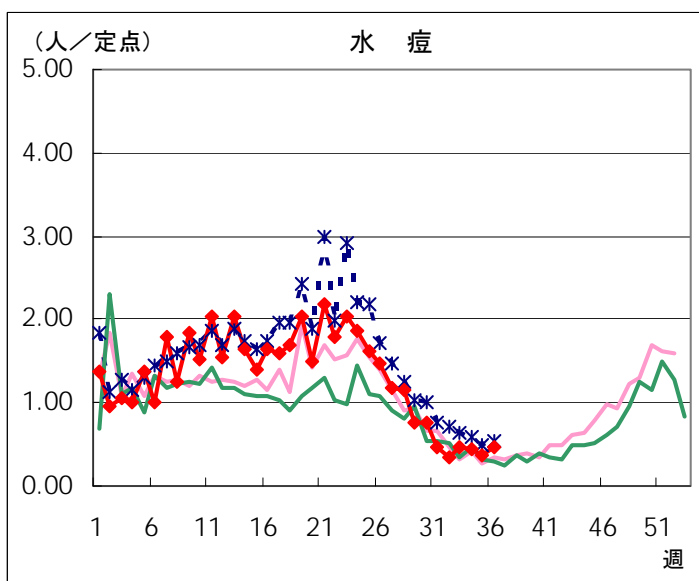
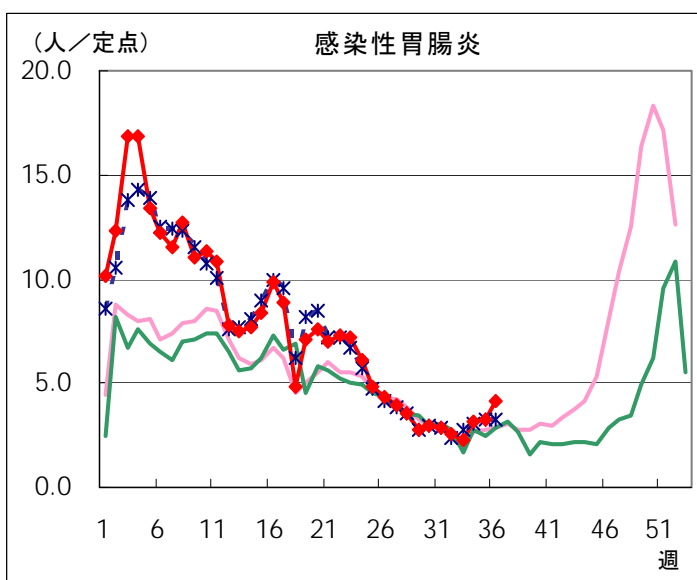
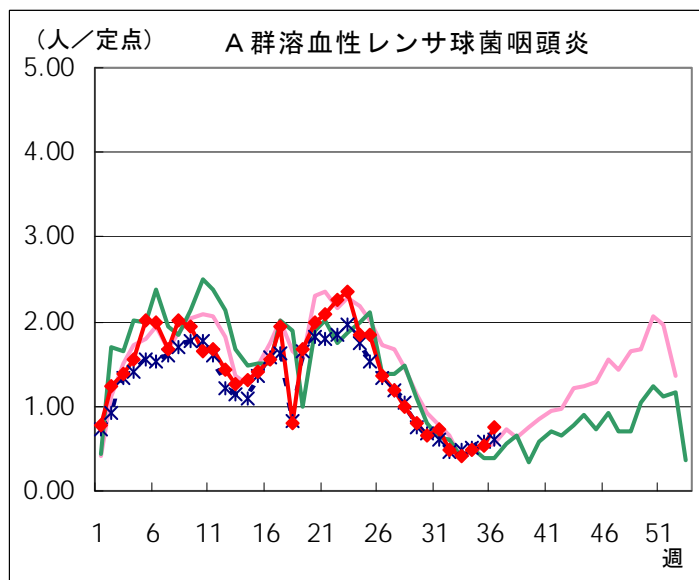
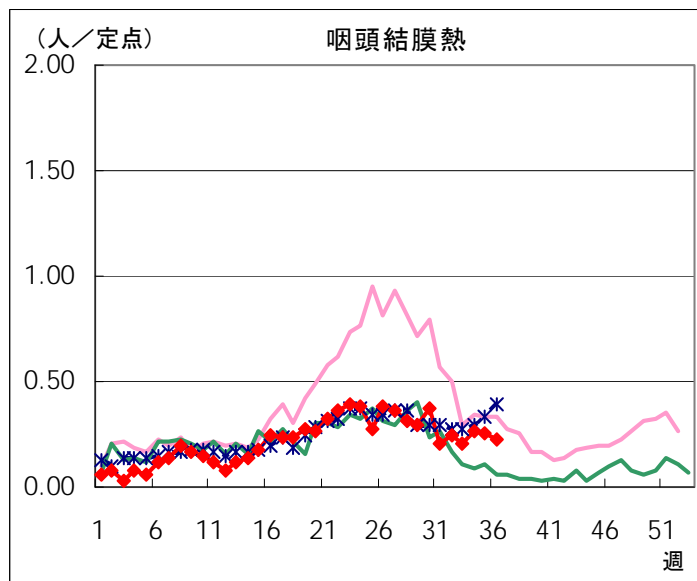
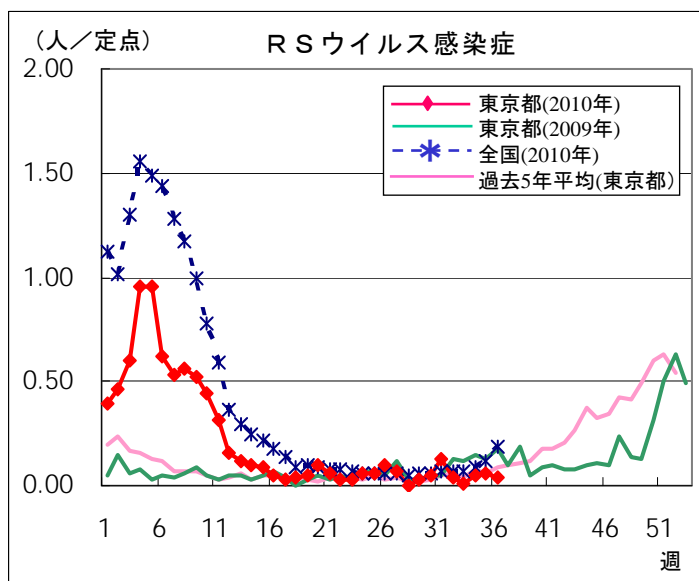
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年36週

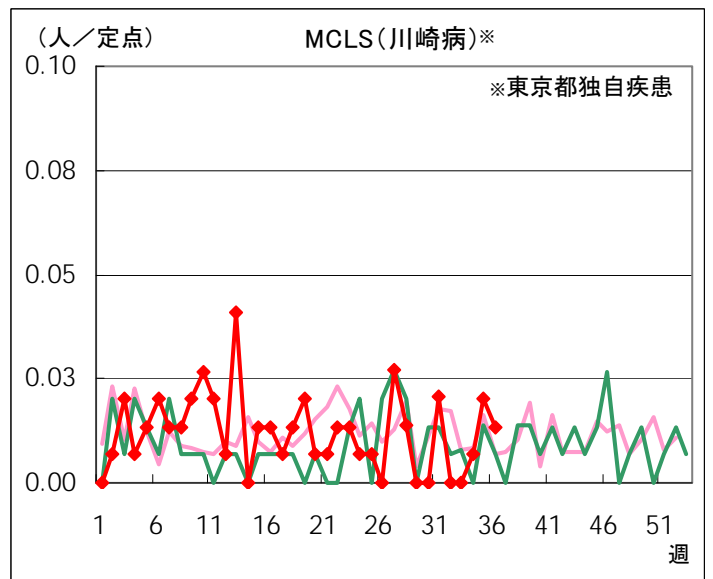
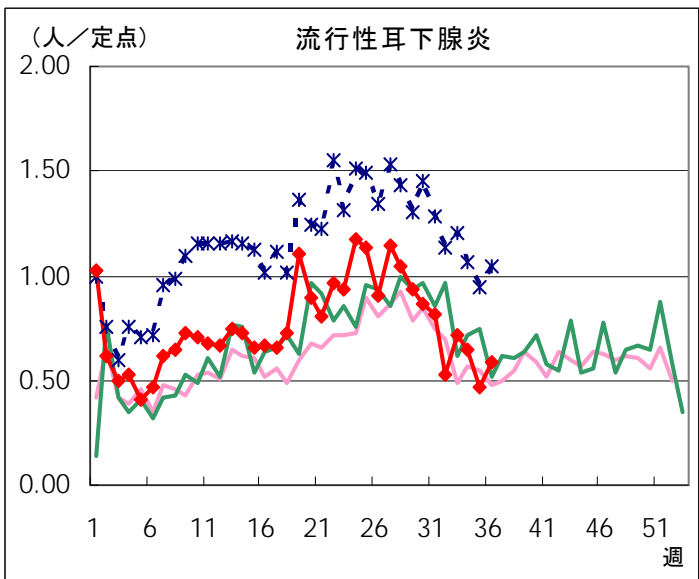
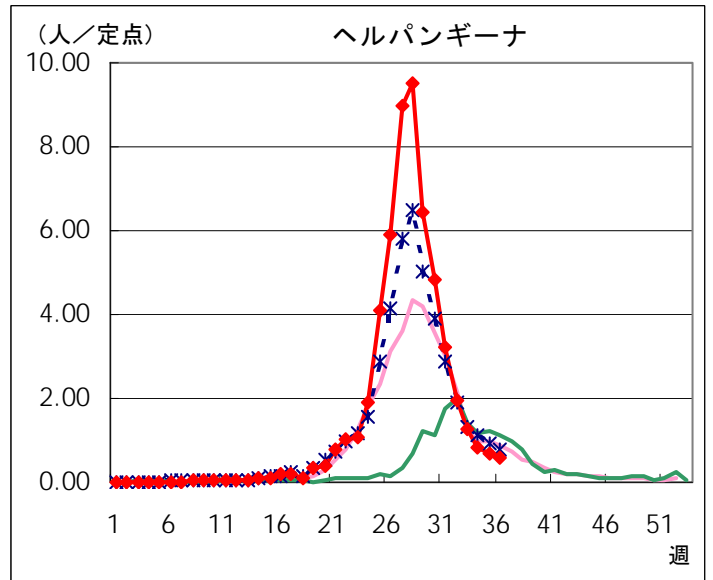
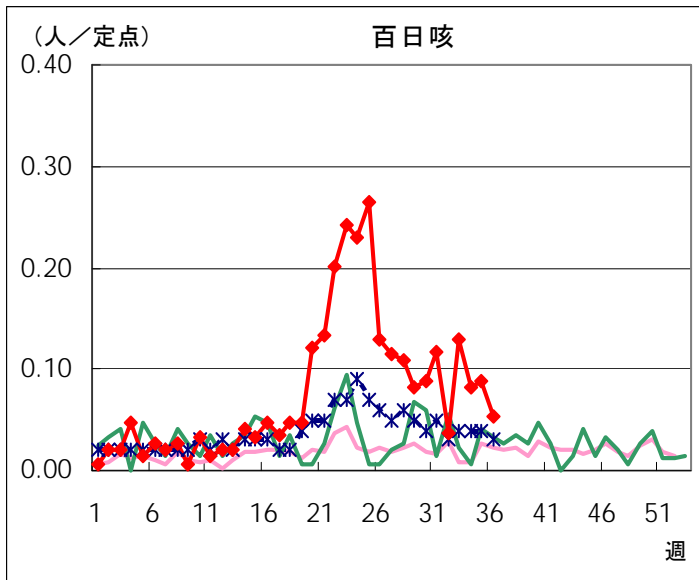
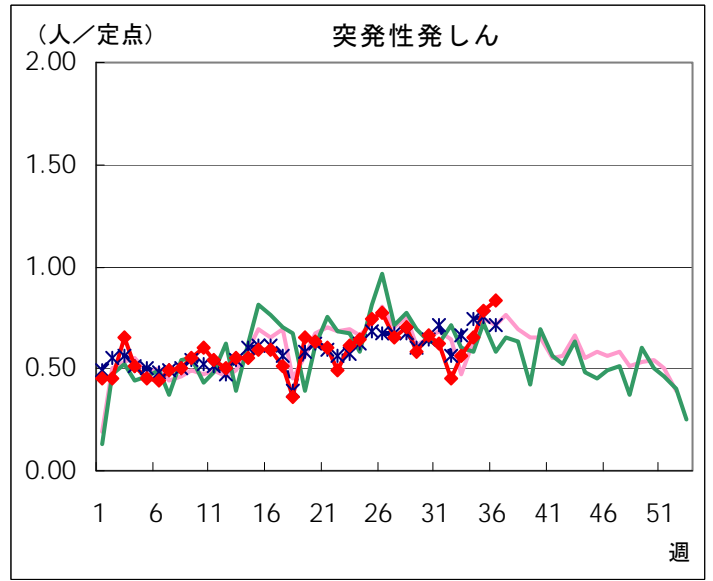
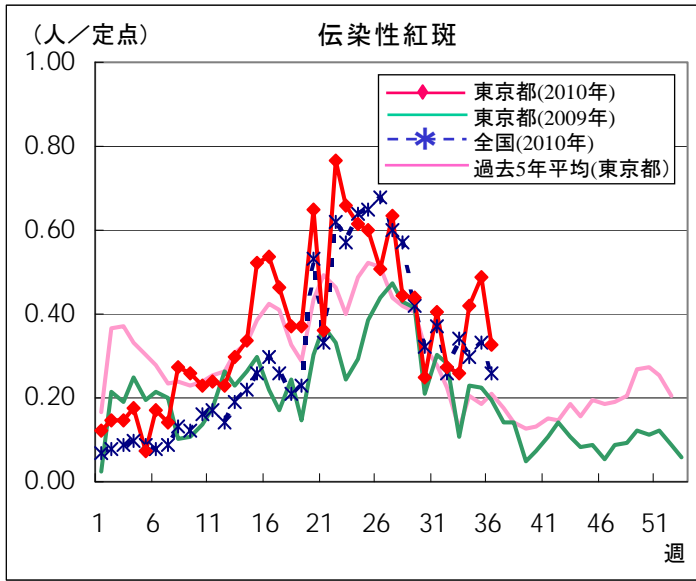
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			0.67	0.33		1.33		0.33		0.67
中央区			0.33	2.67	0.67	1.00		0.67		1.33
みなと	0.50	1.17	0.67	3.83	0.50	1.00	0.33	0.33	0.17	0.33
新宿区		0.33	0.17	0.83	0.50	1.17		0.33		0.50
文京		1.33	1.33	0.67	0.67			0.67	0.33	0.67
台東	0.33	0.67	1.00	5.00	1.33	1.00		2.33		0.33
墨田区		0.33	0.67	2.67	0.33	0.33	2.00	0.33		
江東区		0.25	0.75	13.25	0.75	3.00	0.25	0.25		2.00
品川区		0.17	0.67	6.00	0.17	0.83	0.17	1.33	0.17	0.33
目黒区				1.00		0.33	0.33	0.67		
大田区	0.11		1.11	6.44	0.44	1.78	0.11	0.78	0.33	0.89
世田谷		0.13	0.13	2.63		1.25	0.25	0.75		0.63
渋谷区		0.50	0.25	2.00		1.50	0.25	0.25		0.25
中野区			1.00	6.00	0.17	0.50	0.50	0.67		0.17
杉並				5.67	1.17	1.33	0.33	0.67		0.33
池袋			0.20	1.60	0.20	0.40				0.40
北区			0.33	4.67			0.67	1.00	0.33	0.33
荒川区		0.50		5.50		0.50	1.50	2.50		1.00
板橋区				3.33	0.17	0.17		0.50		0.17
練馬区			0.50	3.17	0.50	0.67	0.17	0.83		0.33
足立		1.00	2.60	4.00	0.20		1.40	0.60		0.40
葛飾区			1.25	1.25	0.75	0.75	1.00	1.75		1.00
江戸川		0.20	1.00	2.80	0.80	2.40	0.40	1.20		1.60
八王子市	0.25		3.50	11.75	1.25	1.25	0.75	1.75	0.25	1.75
西多摩		0.20		5.60	0.20	0.60	0.20	0.20		0.40
南多摩			0.25	3.00	0.25	1.75	0.25	0.75		1.50
町田			3.00	8.75	1.00	1.75	0.25	2.50		0.50
多摩立川				2.83	0.17	0.33	0.50	0.50		
多摩府中		0.10	0.40	1.60	1.20	1.40		1.00		0.10
多摩小平		0.50	1.17	6.17	0.17	0.33	0.17	1.50		0.83
島しょ		1.00	3.00							2.00
東京都	0.04	0.23	0.74	4.12	0.46	0.99	0.33	0.84	0.05	0.59

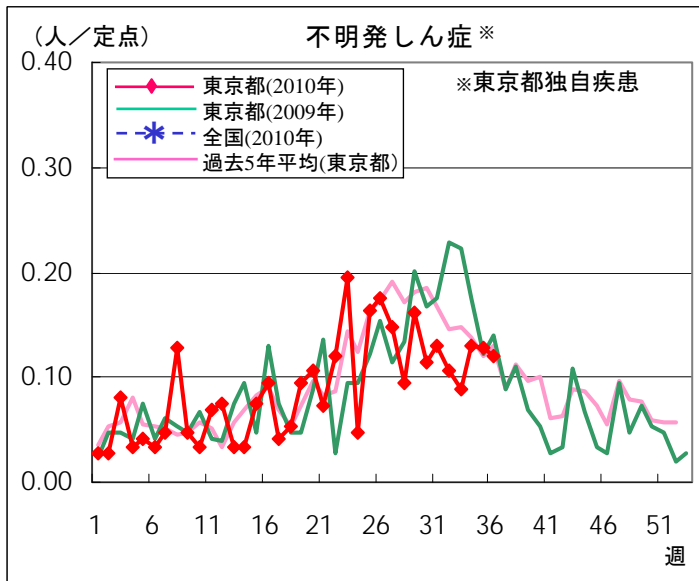
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	0.33					1.00
みなと	1.00		0.17	0.13		
新宿区	0.83	0.33		0.44		1.00
文京	1.00					
台東	0.67			0.40		
墨田区						
江東区	0.75	0.50				
品川区	0.17					1.00
目黒区						
大田区	0.33	0.33				1.50
世田谷	0.25			0.19		
渋谷区	0.25					
中野区		0.17				1.00
杉並	0.50			0.33		
池袋	0.80			0.13		
北区	1.00			0.17		
荒川区						2.00
板橋区	0.67					1.50
練馬区	0.50	0.17				0.50
足立	0.20	0.20			0.50	0.50
葛飾区	0.50					
江戸川	0.80					0.50
八王子市	1.25	1.00				2.00
西多摩	0.40					
南多摩	0.50		0.25			
町田	2.50	1.00		0.22		
多摩立川	0.50			0.08		0.50
多摩府中	0.40					0.33
多摩小平	1.17					4.00
島しょ	4.00					
東京都	0.59	0.12	0.01	0.07	0.03	0.79

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年36週現在

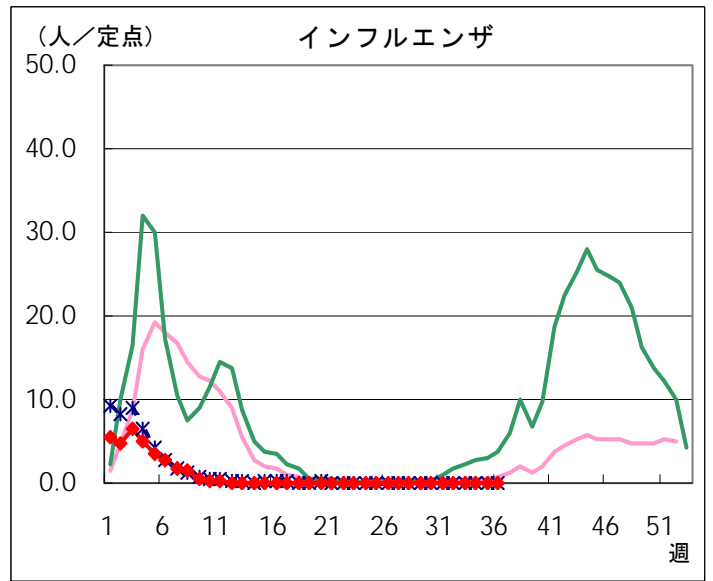
◆ 小児科定点



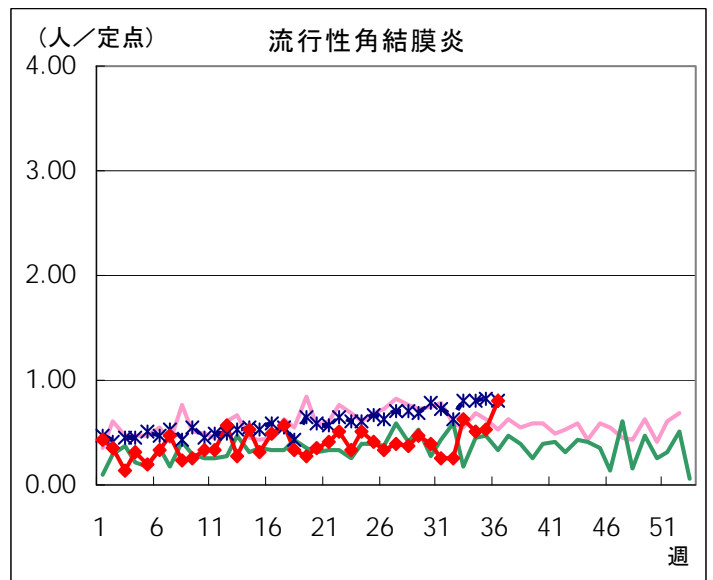
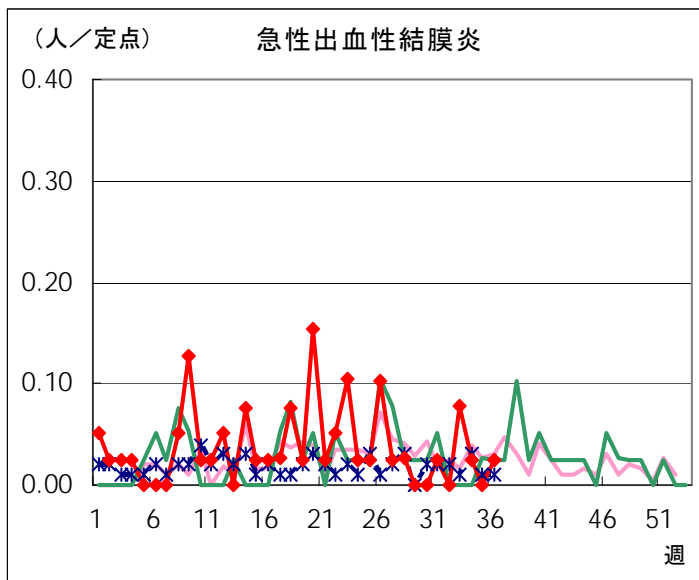




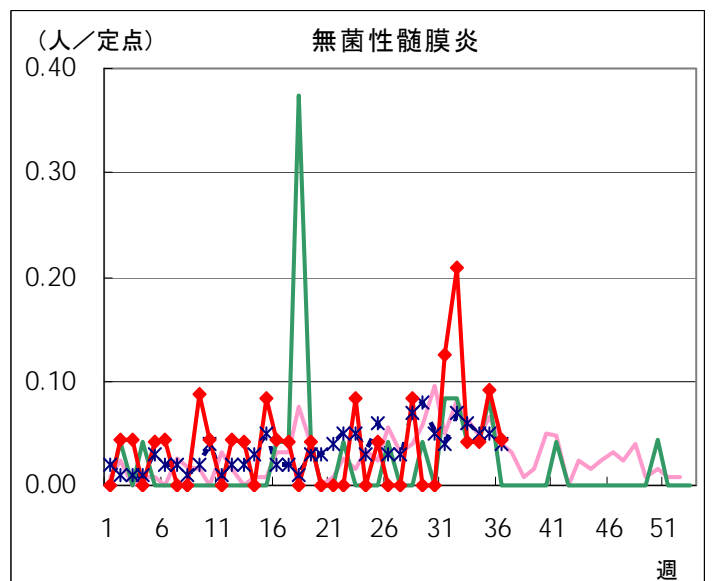
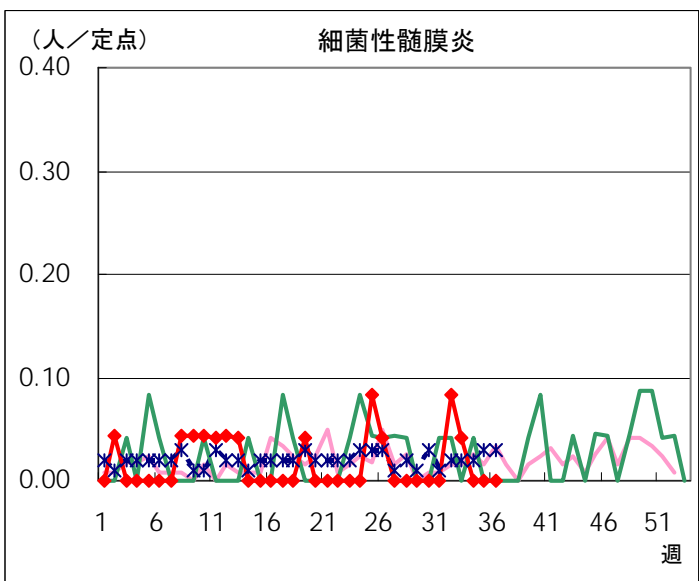
◆ インフルエンザ定点

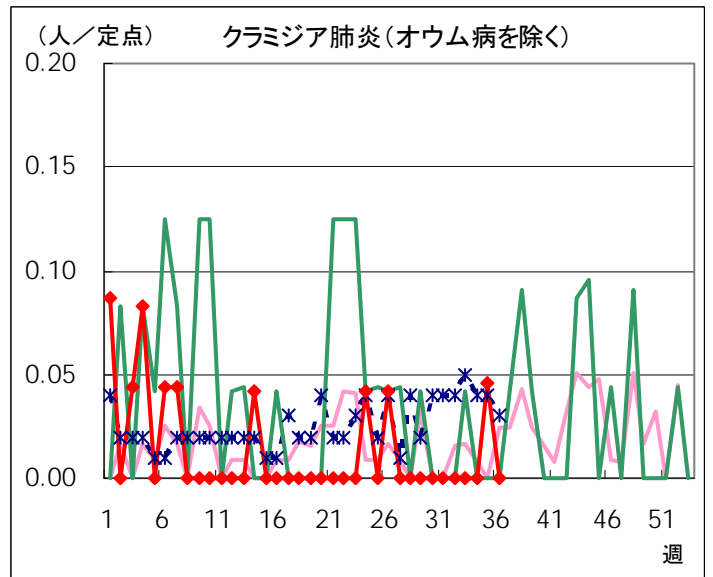
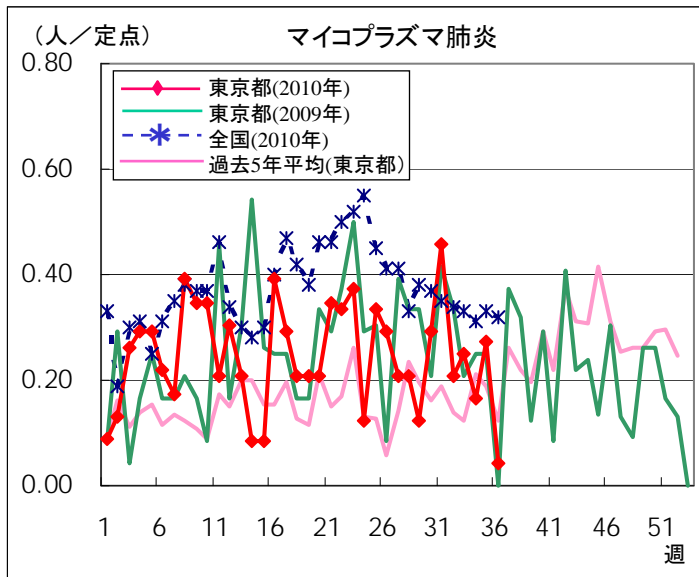


◆ 眼科定点

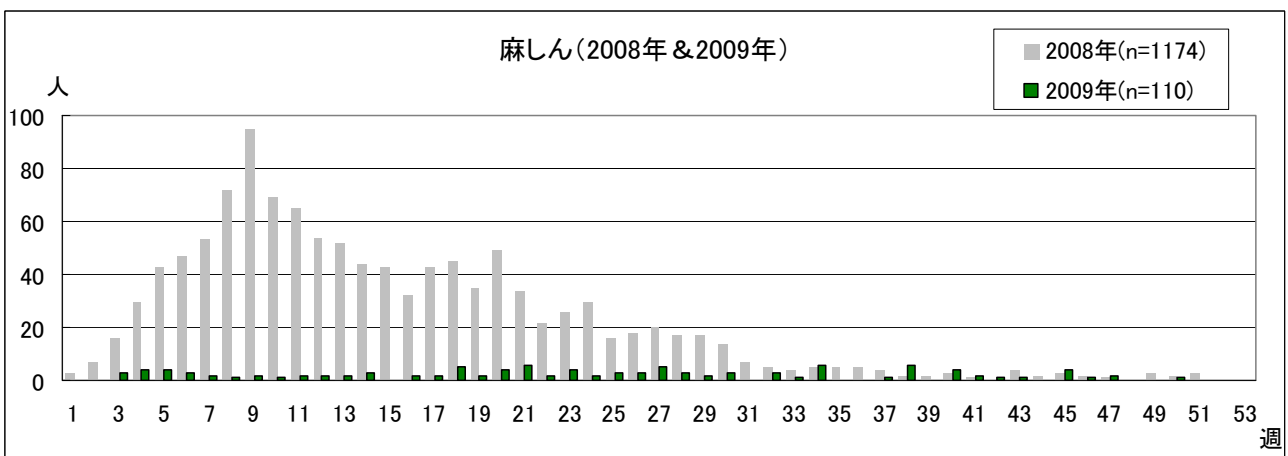
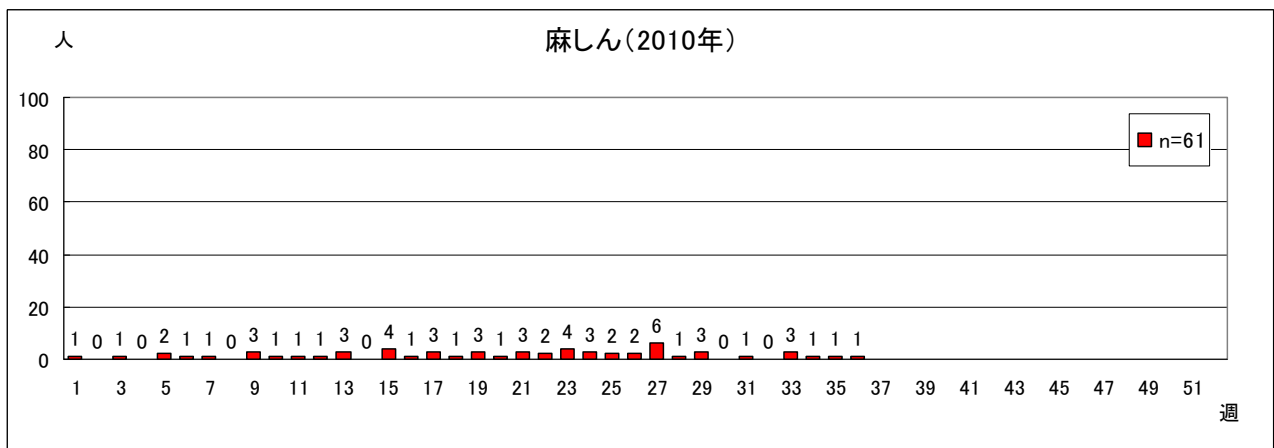


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年36週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/23	急性咽頭炎	6	菌株(咽頭拭い液)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-1型) 感受性は①参照	菌型 薬剤感受性
8/2	急性咽頭炎	8	菌株(咽頭拭い液)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-12型) 感受性は②参照	
8/26	出血性腸炎	1	糞便	カンピロバクター・ジエジユニ	分離同定
8/27	喘息性気管支炎	2	後鼻腔拭い液	肺炎球菌	
8/27	肺炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス3型	遺伝子
8/28	ウイルス感染症	9	鼻汁	ライノウイルス	
8/30	髄膜炎	1M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/30	気管支喘息	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	
8/30	ウイルス性気管支炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
8/30	咽頭炎・ウイルス性気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	分離同定
8/31	百日咳	7	後鼻腔拭い液	肺炎球菌 百日咳菌	
8/31	インフルエンザ	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス71	遺伝子
8/31	咽頭扁桃炎	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/1	咽頭結膜熱	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
9/1	咽頭結膜熱	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	
9/2	咽頭炎	10M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/2	感染性胃腸炎	8M	咽頭拭い液	ノロウイルス	
9/2	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/2	急性気管支炎	10	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	
9/2	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/2	上気道炎	2M	咽頭拭い液	エンテロウイルス サイトメガロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/3	扁桃炎	記載なし	咽頭拭い液	EBウイルス	遺伝子
9/3	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
記載なし	肝機能障害・ウイルス感染症	8	咽頭拭い液	EBウイルス	

薬剤感受性検査結果 : *Streptococcus pyogenes*

参照番号	ABPC	CEX	CDTR	CFDN	TC	CP	EM	CAM	CLDM	LCM
	アンピシリン	セファレキシン	セフジトレン	セフジニル	テトラサイクリン	クロラムフェニコール	エリスロマイシン	クラリスロマイシン	クリンダマイシン	リンコマイシン
①	s	s	s	s	s	s	s	s	s	s
②	s	s	s	s	R	R	R	R	R	R

s:感性(感受性), I:中等度, R:耐性

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
35週	0	0	0	0
今シーズン累計**	1	2	9	734

* : 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

** : 2009-2010シーズンの開始は第36週(2009年8月31日~9月6日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
ウイルス	アデノウイルス	9	2	6	3	3	6	2	3
	ライノウイルス	5	3	3	4	2	3	3	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群		1						
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								1
	その他のエンテロウイルス	17	16	24	15	9	12	11	8
	単純ヘルペスウイルス			2					
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1		
	ヘルペスウイルス6/7	6	10	4	1	8	7	4	
	EBウイルス	3	1	2	1	2		2	2
	サイトメガロウイルス		1	1	3		1		1
	ムンプスウイルス	2		2	1	3	2	4	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	3	2		1		1		
	RSウイルス							1	3
	ノロウイルス								1
	ロタウイルス				1				
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	1							
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	3	2	2	1	1			1	
細菌	カンピロバクター							2	1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				3		3		2
	その他の細菌		1		5		3	3	3
その他の病原体				1			1	4	1

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年28週～2010年35週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	9	65	44	13	40	8		3	7	22	4	46	11	1			125	
ウイルス	アデノウイルス		11	5		3	2	1		3	2	1					6	
	ライノウイルス		4	5			1		1	1	1	2	3				7	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群	1																
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71	1																
	その他のエンテロウイルス	2	25	11	2	6	4		6	15		19	2	1	1		18	
	単純ヘルペスウイルス																	2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1			
	ヘルペスウイルス6/7	1	1							8		15		1				14
	EBウイルス		3										2					8
	サイトメガロウイルス		1						1		1	1	1					2
	ムンプスウイルス					5							9					1
	麻疹しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											3	3					1
	RSウイルス		1	2														1
	ノロウイルス				1													
	ロタウイルス				1													
	インフルエンザウイルスAH1																	
	インフルエンザウイルスAH3	1																
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm																		
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス		5	3	1													1	
細菌	カンピロバクター				2												1	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		7	1														
その他の細菌		1	14															
その他の病原体			6														1	